



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / 高齢者集合住宅 / ケアハウス / グループホーム

No. 272号

2007(平成19年) 3月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15
発行人：橋本正明
ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
編集：広報委員会
Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

至誠ケアセンターもとまち 開設1年

センター長 岩澤 純

至誠ケアセンターもとまち（以下、センター）を平成18年4月に国分寺市東元町に開設して早一年が経とうとしています。センターの活動状況をご報告させていただきます。

・地域住民の方々とともに

当センターの特色は、非営利特定活動法人（NPO）「あおぞら」の運営する高齢者生きがいセンターとともに、国分寺市高齢者複合施設「さわやかプラザもとまち」の中で活動を展開していることです。この建物には、デイサービスに通ってきたりコーヒールームにきたりお風呂に入りきたりと、いろいろな目的で近隣の方々が来館され、オープンな雰囲気での交流スペースになっています。「あおぞら」はこの地域に高齢者施設の設置を切望していた住民の方々により組織されたNPOで、地域住民のために様々な文化交流イベントや健康プログラムを活性化に企画されています。

センターの利用者の方々に提供しています。今後も、多くの住民の方々と交流を図りながら活動を展開していきたいと考えています。

・サービス利用者の方々とともに

2階では介護保険によるデイサービス（通所介護）を行っています。午前中は健康体操や口腔体操を中心に、午後は様々なレクリエーションや音楽・文化活動を提供しています。特に季節感を大切にした作品づくりや頭と体を使うゲームなどが人気です。今後は個別のリハビリプログラムを充実させる計画です。また、お昼近くにはフロア内の厨房からおいしそうな香りが漂ってきて食欲も増進します。

暑い日も寒い日も休まず通って来られる利用者の方々のエネルギーに、職員の方が励まされる思いです。近隣地域に多くのデイサービスがある中で定員（32名）の6割近いご利用があり、地域の皆様のご理解とご支援に改めて感謝申し上げます。

また、4階では要介護状態にならないための介護予防事業（国分寺市委託）を実施しています。初めは慣れないマ

シントレーニングも、何回か通ううちに皆さん生き生きと楽しそうな表情になってきます。「体が軽くなった」「外出を心がけたい」などの声が聞かれ、体も心も若返るようです。

・行政や関係機関の方々とともに

1階正面には国分寺市から委託を受けている在宅介護支援センター（高齢者福祉よろず相談窓口）があり、毎日何人もの方が訪れます。市役所まで足を伸ばすことなく、ここでひと通りの相談や手続きができます。

至誠ケアセンターもとまちは、国分寺市や関係機関の方々と連携をして、多くの方々に信頼され頼られる地域の福祉拠点を目指して努力してまいります。ご相談・ご見学など、お気軽にお立ち寄り下さい。

・住所 国分寺市東元町2-5-17
・電話 042-301-5001



美しい扇を使ったリハビリ体操

至誠デイホームで 健康と生きがいを

至誠デイケアセンター・デイホームは、介護保険の認定を受けた方を対象にした通所介護サービス（「デイサービス」）です。定員は、一般の通所介護が30名、認知症対応型通所介護が10名で、立川市や近隣市から毎日大勢の利用者の方々が通ってきています。

至誠ホームのデイホームのプログラムは、多彩であり各利用者が自分に合ったメニューを選択できることが特長です。一般の通所介護の一週間の主なプログラムをご紹介します。

	午前	午後
月	大正琴・陶芸・レクリエーション	手工芸・ちぎり絵・太鼓
火	習字・ちぎり絵	手工芸・フラダンス・民謡
水	習字・音楽活動	手工芸・陶芸・言語療法
木	大正琴・陶芸・ちぎり絵	体操教室
金	習字・賛美歌・ぬり絵	リハビリ体操

※入浴やリハビリは毎日実施しています。

デイホームのコンセプトは「健康づくり」「生きがいづくり」「仲間づくり」です。上記のほかにも、音楽・絵画・身体表現・食文化などを取り入れたアート・文化プログラムを導入して、高齢者の心身機能の向上・開発にも力をいれています。また、理学療法士等による運動機能訓練、マシントレーニングや発語訓練など、専門的リハビリメニューも充実しています。



新春企画
「ブリの解体ショーとお寿司の食べ放題」

見学や体験利用を随時受け入れられています。お気軽にご連絡ください。

住所 立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0207
※至誠ホームではこの他、立川市幸町、柏町、国分寺市東元町においても通所介護サービスを実施しています。

至誠コミホームに お立ち寄り下さい

至誠コミホームは、至誠ホームに寄贈された故巨海（こみ）昭子様のお宅を故人の遺志に沿って地域福祉のために活用している空間です。1階は近隣の方々ための交流スペース（憩いの場）として平日の午後2時から4時に開放しており、2階はホームヘルプステーションとして近隣のお宅へホームヘルパーの派遣を行ってまいります。

1階の憩いの場合は、特別行事の負担金を除いて、月々百円の参加費をお支払い頂ければどなたでもご利用できます。1ヶ月のうち約半分はテーマを決めた活動・行事に、残り自由な活動やおしゃべりの場として実施しているものをご紹介します。

- 〈季節の行事〉お花見、七夕、お月見、クリスマス、きりたんぼ鍋など
- 〈歌う楽しみ〉合唱の会、カラオケ
- 〈作品づくり〉籐編み、手芸、折り紙
- 〈健康づくり〉栄養相談、健康吹き矢
- 〈多世代交流〉第七小学校や諏訪の森

保育園との交流、子育てサロン、季節の行事や合唱の会などは、席が足りなくなるくらい盛況です。子育てサロンは、子育て中の母と子に來てもらい、お年寄り子どもが交流したり、子育ての悩みや愚痴を言い合える場として始めました。



諏訪の森の保育園の園児たちも参加した賑やかなクリスマス会

ご紹介した活動に関心がおありの方は、お気軽にのぞきに來てください。ホームヘルパーの利用など介護保険に関する相談も随時行なっていますので、こちらもお気軽にご相談下さい。

住所 立川市柴崎町3-18-18
(京王ストアの西側の通り沿い)
電話 042-527-9553
(1階 憩いの場)
042-548-0753
(2階 ホームヘルプ)

私たちは、キートスホームに行きました

立川第七中学校の生徒さん4名がキートスホームで「職業体験」をしました。そのときの体験をもとに班新聞「ありがとう」を作成してくださいました。とてもすてきな新聞に

できました。できあがっていますので一部ご紹介いたします。今回の体験で、仕事の大変さ、大切さ、人のあたたかさを

感じ学ぶことが出来たそうです。
(ボランティアコーディネーター 西原恵子)



初めて行って思ったことは、施設の中がすごくキレイにきちつとしていて、働いている人がみんな明るかったことです。キートスでは、職員のほかに、地域からボランティアさんが好きなきときに来ています。

働いている職員

の方に「なんでここで働こうとおもったんですか？」と聞くと、「昔、自分のお母さん



が至誠のホームに入っていて、その職員のほうがすごく親切にしてくれて、いいなって思ったから。」とおっしゃっていました。

私が、体験をしているときに、おばあさんが「若いのにえらいわねえ。ありがとうね。がんばってね。」と声をかけてくれました。職員の方も仕事をしています。職員の方も本当にうれしいんだらうなと思いました。

福祉の仕事は、いろいろ大変なことが多いと思いますが、やりがいのある仕事なんだなと思えた2日間でした。キートスホームさん、ありがとうございました。(立川第7中・小林真穂)

地域包括支援センター「コーナー」
 立川市北部中さいわい地域包括支援センター042(538)2339
 立川市にしき福祉相談センター042(527)0321

「北部中さいわい地域包括支援センター」の1年を振り返って

平成18年4月「立川市北部中さいわい地域包括支援センター」が幸町に開設されてから約1年が経ちました。そこで今回はセンターの活動を振り返ってみたいと思います。

① 専門機関との連携

地域包括支援センターは高齢者のニーズに応じて、立川市高齢福祉課・民生委員・保健所・病院・社会福祉協議会・消費生活センターなど、他の専門機関と連携を取って支援をしています。

昨年までの支援センターから比較すると右記のような関係機関からの相談が多くなり、緊急を要するケースもタイムリーな対応ができています。

② 高齢者の虐待防止

立川市では高齢者虐待防止の取り組みとして、地域包括支援センターと市職員が共同で「地域包括支援センター権利擁護業務連絡会」という会議を立ち上げ、現在関わっている援助困難ケースや、今後の虐待防止への取り組みについて検討しています。

実際に虐待が疑われるケースがあれば

地域包括支援センターと市職員で高齢者宅を訪問したり、関係者によるケース会議を開催して高齢者の支援をしています。

③ 介護予防の取り組み

介護保険を申請され認定結果が要支援1・2になると、地域包括支援センターが関わるようになります。介護予防の展開にあたっては、新しく支援を受ける方はスムーズに利用されていますが、今まで介護給付を受けていた方からは「今さら予防しようと言われても、どうしたらよいか」と疑問の声をあげる方も出ています。

また要支援状態に陥る可能性のある高齢者(特定高齢者)に対する介護予防は、市としてもまだ本格的に取り組まれていないのが現状で、今後はその促進に励んでいくこととなっています。

さいわい地域包括支援センターではこのような取り組みを実施しています。また錦町には地域包括支援センターと同様に、高齢者相談の窓口になっている「にしき福祉相談センター」があります。高齢者福祉で相談したいことがありましたら、両センターへお気軽にご連絡ください。(鈴木伸行・記)

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(平成18年12月1日~平成19年1月31日 敬称略・順不同)

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 石郷岡 清 | 鳥山八重子 | 水越栄子 |
| 平井寿々子 | 澤田喜美子 | 堀田寿美子 |
| 石塚宣子 | 細川信也 | 大谷和恵 |
| 飯村玲子 | 大倉樹一郎 | 久保田敬一 |
| 戸田千代子 | 山崎信一 | 北野まさ |
| 河原 弘 | 小沢亀代子 | 水村光枝 |
| Yシヨップ柳澤店 | | 光西寺 |
| 及川雅弘 | 板谷初子 | 小林謙一 |
| 吉岡恵一 | 吉崎武子 | 松島澄子 |
| 甲斐千里 | 古川郁子 | 関 紹廉 |
| 宮川晴妃 | 上岡謙夫 | 村岡四郎 |
| 旬イエスプロバン | | 石橋京子 |
| 妻鹿栄二 | 大越鉄雄 | 谷田部朝代 |
| 内野典子 | 林 靖邦 | 矢島澄子 |
| 南雲英子 | 橋本 茂 | |
| 成川昭平 | 門川千雄 | |
| 談話室アイアイ谷口富美子 | | |
| 梅田尚裕 | 尾崎照男 | |
| 大井正弘 | 木宮絹江 | 関岡武次 |
| 高田力蔵 | 仁科妙子 | 土方一成 |
| 平林 愛 | 船橋信子 | 船橋優子 |
| 松田圭彦 | 松田克己 | 村瀬文雄 |
| 関根ツネ | 田口文子 | 高柳和子 |
| 下田 繁 | 清野豆腐店 | 木田たみ |
| 本田ふき子 | 菊川操子 | 大山 一 |
| 中村奈保 | 菊池越郎 | 岡本征子 |
| 立川燃焼(株) | 八木ヒサ | 竹ヶ原陽一郎 |
| 上阪晴子 | 青山夏樹 | 旬小野印刷 |
| 倉本 宣 | 茂木ハマ子 | 矢野慶子 |
| 佐藤文嗣 | 坂本秀高 | 高橋恵美子 |
| 岩下商事(株) | ユーアイ自動車 | |

- | | | |
|--------------|---------|--------|
| 原 敏子 | 保坂孝三 | 岩品昭夫 |
| 樋口幸子 | 濱野尚子 | 早野時枝 |
| 和地美代子 | 三宅孝二 | (株)菊川園 |
| 伊藤紀子 | 高橋直子 | 渡邊美枝子 |
| 訪 宮子 | 齊藤ソノ子 | |
| (株)プラザメディアカル | 以上1001名 | |

後援会理事 深沢よしこ

寒暖のはげしかった昨年、ホームのけやき広場の花も小鳥もお年寄りの方々も三月の声をどんなにか待ちこがれていたことでしょう。

後援会の皆様もきつと同じ思いの事と存じます。どうぞ益々のご健康をお祈り申し上げます。また変わらぬご支援の程よろしくお願い申し上げます。

後援会加入のお願い

一人ひとり誰でもが安心した高齢期の生活が迎えられるように、皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

お申し込みは左記事務局へ

至誠ホーム事務局

立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031

至誠キートスホーム事務局

立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323
会費 2000円以上
会長 梅田尚裕

ボランティア受入/福祉学習協力状況

種類	期間	
	平成18年度 12月~1月	平成18年度 累計
一般ボラ	1,587人	8,787人
ボランティア体験	50人	253人
実習・研修	195日	1,089日
体験学習	0人	569人
見学・視察	51人	280人

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	
	平成18年度 12月~1月	平成18年度 累計
生活支援	391	2,024
健康づくり	214	1,284
生き甲斐支援	609	3,214
地域支援	244	1,305
行事	91	822
調理	0	0
事務等	38	138
ボランティア体験	50	253
合計	1,637	9,040

ボランティア活動状況 地区別

地区別	期間	
	平成18年度 12月~1月	平成18年度 累計
錦地区	971 <17>	5,331 <137>
幸・柏地区	666 <33>	3,709 <116>
合計	1,637 <50>	9,040 <253>

<>はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

(平成18年12月1日~19年1月31日) ():実人数

事業内容		12月	1月	累計
至誠ホーム統括事業本部				
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	668(59)	572(61)	5,848
	ホームケア食事サービス	0(0)	0(0)	39
至誠ホーム錦ブロック				
委託事業	機能訓練事業(特養)	4(1)	2(1)	33
	自立者短期入所事業(軽費)	0(0)	0(0)	43
介護保険事業	短期入所生活介護(特養)	534(61)	553()	5,624
	保養ステイ事業(軽費)	62(2)	62(2)	420
至誠ホームスオミブロック				
介護保険事業	生甲斐活動支援通所事業(至誠デイケアセンター)	8(1)	7(1)	75
	通所介護(至誠デイケアセンター)	754()	689()	7,621
	通所介護(もとまち)	355()	315()	2,834
	訪問介護(至誠ホームヘルプ)	1,125(71)	1,014()	11,648
	訪問介護(コミホームヘルプ)	585(40)	571(38)	5,292
	居宅介護支援事業(至誠)	150	146	1,400
	居宅介護支援事業(コミホーム)	休止	休止	225
	居宅介護支援事業(もとまち)	35	35	254
至誠ホームキートスブロック				
介護保険事業	短期入所生活介護(キートス特養)	597(78)	690(85)	6,389
	通所介護(キートスデイサービスセンター)	1,000()	830()	9,378
	訪問介護(キートスホームヘルプ)	1,173()	1,056.5()	11,040.0
	居宅介護支援事業(キートス)	164	164	1,810
委託事業	自立者短期入所事業(キートス)	0(0)	0(0)	42
	通所介護(柏)	762()	674()	6,781
介護保険	居宅介護支援事業(柏)	64	66	731

*入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム 150名 至誠ホームキートス 70名
至誠和光ホーム 50名 至誠ホームスオミ・ケアハウス 50名
至誠ホームスオミ・グループホーム 9名
*高齢者集合住宅 シルバーピアせい 15戸

ホーム日誌

平成18年12月1日〜平成19年1月31日

- 12月
1金 傾聴ボランティア講座(キートス)
3日 立川市民フォーラム「認知症高齢者を地域で支える」(にしき相談センター)
8金 もちつき(錦地区)
12火 松戸愛光園見学受け入れ
14木 立川第九中学校職場体験
15金 とちぎコープ見学受け入れ
16土 ヘルパー研修終了式
17日 八木商店衣料品出張販売
19火 防災訓練
21木 コミホームクリスマスマス会
22金 スオミハッピーサンクスパーティー
24日 スオミミュージックステージ「合唱団白樺」
27水 近隣救急隊挨拶廻り
1月
1日 新年祝賀式
11木 新春スオミ寄席
16火 新春クラブ発表会
17水 どんどこ焼(錦地区)
20土 隣人会「出講(キートス)」
23火 家族会幹事会(錦特養・和光)
25木 介護予防ボランティア講座

感謝録

28日 スオミミュージックステージ「新春昭和ジャズコンサート」

温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成18年12月1日〜平成19年1月31日

①金員の部

- 下東玲子 東京少年友の会
上出知子 橋本幸太 橋本 誠
穂積岩一郎 相澤京子 木村富吉
(社福) 至誠学舎立川理事長関岡武次
春山順子 あゆみの箱

②物品の部

- 13件(延157件)
(株)川原経営総合センター「ふくろう会」事務局 新堀寿子 長岡公子
菊地薫子 小柳宗夫 草野栄雄
光西寺
新世代(株)代表取締役社長中川克也
福田八栄子 渡辺綾子 上甲宗子
前田良一 みどりの会浜口哲
田中綾夫 中央法規出版(株)企画編集部
(株)三菱地所設計総務部
(株)NTTドコモ東海社会環境室
井舟哲全 永富あや子 児玉春子
諸戸秀彦 平野清恵 井上ミ子
真如苑 27件(延143件)

③ボランティア

- (1)一般ボランティア(錦地区)
【立川市】 エクセルシオ 菊正会
錦六茶友会 五月会 さわやかグループ 白百合グループ シルバIVメイツ 談話室アイアイ
みどりの会 もみじ会 立正佼成会
立川教会婦人部朗読サークル「こえ」
六澤 宏 綾部 勇 安藤道子
磯野俊雄 磯野初子 岩谷淳子

- 岩田さち子 及川悦子 及川清一
大古春子 大井田フサエ 大倉樹一郎
大倉弘子 大澤康子 大島昭雄
岡 真司 尾菌菜子 加藤 清
加藤衣子 加藤典子 河原 弘
神田京子 木村玲子 久保田友子
黒岩倭文子 桑原花子 小泉誠司
小菅房子 酒井恵美子 坂本美智子
櫻井智介 櫻井百合子 山岡千賀子
篠村綾子 島津京子 島田いそみ
島田善彦 新藤幸子 鈴木恵子
鈴木幸子 鈴木光子 関口敏江
瀬谷雪子 鷹左右清道 鷹左右元代
田原衣子 寺沢育代 遠山百世
戸田フミ子 永森初子 似内フサエ
野村祥子 野呂芝芳 橋本ライヤ
長谷川英子 初沢紀子 林 幸
蛭田妙子 古谷文子 細川信也
細川光子 三橋 稔 三守諄子
南館近子 宮内雅子 宮下皆子
百瀬千枝 安ヶ平金造 山内幸子
和田恵美 和田夏子
【日野市】 石井匡代 伊藤信子
今井幸子 岩下昭子 大場春子
小澤洋一 景谷弓子 金尾真砂子
小塩菊子 阪口まり子 竹内美幸
直井 節 中山きよ子 永島律子
西垣まき子 沼田幸子 逸見洋子
榎田輝子 目黒美知子 安永哲子
山本雅也 吉崎武子 渡辺洋子
岩城トミ 小林一子 蔵多美智子
温品典子 国生友子 武田利子
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
木村富吉 鈴木久美子 諸井 緑
【他市】 ともしび法話会
立教大学 安在里紗 安藤幸世
李 眞映 岩本賢子 上田千晶
江花紀美子 小瀬美智代 木下紀子
木村弥生 黒沢喜久恵 小泉亜理沙
小室恵里奈 佐藤裕子 菅原晶子

- 杉山紀子 高石ふみ子 高橋瞭子
田中愛美 中村奈保 橋本絵美
松本祥枝 森園澄子 諸江幸恵
山内 孝 山崎繁子 吉井秩子
延954名
【立川市】 おもちゃ図書館
立川ユニークダンス「さわやか」
カサブランカ 東京アコーディオンメイツ 朗読サークル「こえ」 キンキラーズ シネマ16
浅見五郎 阿部 巖 阿部まさよ
荒井和子 荒金啓子 安斉知之
池田三郎 稲垣明子 岩田綾子
潤井和子 大橋こう 大森千代子
大家千枝子 小川経子 織原良江
金森 耐 菅生佳子 川崎芳男
河野美和子 菊池正勝 岸 みつ江
木村浩通 草場久子 葛野芳子
久保敏子 紅林由美子 黒田眞知子
小坂邦子 小嶋アキ子 児玉早苗
埼玉百子 坂口洋子 櫻井百合子
雑花充幸 佐藤容子 澤田夏絵
三中西せい子 柴 清次 清水淳子
清水真理子 菅原みどり 鷺見絵梨香
高塚光二 高橋明子 高橋 貞
高橋雪子 武井容子 田中秀和
田中清子 田中裕子 地下幸子
中島加代子 中野庸夫 中村克久
中山君子 成田 綴 野澤勝治
服部ちづ子 花見瑛子 藤井美千代
浜野好雄 林田満江 細村ふみ
藤田桂子 別府ひろ子 宮坂一栄
水島寿満子 溝口礼子 森下成子
持丸 治 持丸弘子 山崎なつみ
山川和代 山崎なつみ 山崎弓子
山田尚子 山本美佐子 吉田二二穂
渡辺道子 和田靖史
【国分寺市】 井上充恵 大山勝美
大山永子 小野俊雄 勝倉ナホミ
加藤康子 木村美佐子 鈴木小波

西原恵子 土岐良江 松村八千代
山本佳子

【他市】 花島演芸 ロゼラニ・
ウイングス ルナ・ハワイアンズ

ベルデ(門松つくり) 木島 満
須崎照子 高野信子 高橋桂子
近見彰則 千野三枝子 塚間実紀
手塚 明 中村麻美 中山陽子

野沢由美子 服部恭子 花島ふくろう
林 幸子 土方和子 平田克寿
古野 綾 保坂栄子 増田 薫
吉岡正晶 山岡啓子 横川美智代
横川好行 延546名

一般ボランティア(柏センター)
石井信子 岩田綾子 石橋京子
岩本賢子 大竹勝義 大山紀子
黒田直子 小林正子 小林好子
齊藤 究 高橋明子 高橋雪子
中野庸夫 広木かほる 藤原恵美子
土方和子 師岡恵美子 鷺沢美美 延87名

【2】 ボランティア体験
〔錦〕 立川市立第七小学校 延10名
〔キ〕 立川市立第九中学校
立川市立第七中学校
立川市立第二中学校
昭和女子大学 延33名

福祉学習協力

(1) 実習研修

- 介護福祉士 淑徳短期大学 沼崎彩奈(3日)
- 社会福祉士 立教大学 星野愛子(4日)
- 認知症介護指導者養成研修 青木恵子・梶原栄治(各6日)
- 認知症介護実践リーダー研修 一ノ瀬るり子・本間彩子・上村信吾(各5日)

◎ユニットケアリーダー研修 赤間太一・秋山佳則・後閑敬太・高野昌弘・木村豊・栗原瞳・千葉悦子・田中絵美・長谷川暉・浅見光彦・五十嵐初枝・小谷野明美(各5日)・藤村絵理・古市文子・黒川友之・新内康之(各3日)

◎訪問介護員養成研修2級課程 至誠ホーム10名(20日)

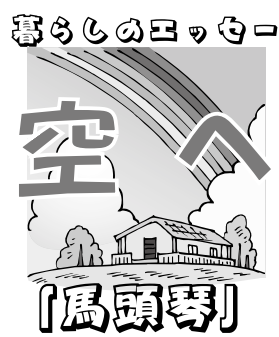
◎その他の実習研修 JICA 高田紀子(36日) / 立川市立看護専門学校6名(各4日) 3名(各3日) 延195日

(2) 見学・視察

「財団法人たんぼの家」ケアする人のケア研究所員森口弘美他2名 / 聖隷福祉事業団「松戸愛光園」2名 / ふれあいコープ「とちぎコープ生協」竹内明子 理事長他5名 / 社会福祉法人一石会「風の樹」2名 / 「ユニバールボランティア東京」ボランティア4名 / NPO法人「千葉県地域福祉研究会」6名 / 昭和女子大学生9名 / 社会福祉法人一石会「風の樹」2名 / 社会福祉法人元氣村「特別養護老人ホーム翔裕園」新井昌子法人本部室長ほか6名 / 社会福祉法人永楽会「特別養護老人ホーム杜の風」4名 / 国立保健医療科学院井上由紀子 / 島津隆文他1名 / 社会福祉法人水光会理事長水民婦而子他1名 / 日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント学科村川真一 計51名 累計280名

スオミ・ミュージックステージへのお誘い 「モンゴルの風・馬頭琴」

モンゴルの音楽を聴いたことがあるでしょうか。草原を疾走する遊牧民の魂を歌う楽器に馬頭琴があります。『スーホの白い馬』というモンゴル民話にそのいわれがしるされています。モンゴルの草原におばあさんと暮らすスーホという貧しくも歌の上手な羊飼いの少年が、夕暮れになって生まれたばかりの白い馬を抱えて帰ってきます。成長した後、王様主催の競馬にスーホと白い馬は出場し、



一位の栄冠に輝くのですが、馬は殺されてしまします。その亡骸の骨や筋や毛を組み立て「馬頭琴」という楽器が生まれたという話です。以来、馬頭琴はモンゴルの草原中に広まり、その美しい音に羊飼いは一日の疲れを癒やしたといえます。民族楽器はこの国の楽器もその国民性をいきいきと表現します。馬頭琴は、聴くものの心にモンゴルの草原と風に響きあう音色を持っています。

楽器の竿に馬の彫刻を施していて典雅な雰囲気です。音階は、様々な歌い手に合わせ調弦してきたといわれますが、その多様な音楽は馬の駆け足の演奏や風吹く草原の風景など大自然を唄うのにピッタリです。

この楽器から本当にどのような音色が風に舞うのか、一度聞いてみませんか。様々なジャンルの音楽を提供している「スオミミュージックステージ」では、3月25日(日)の午後2時から「モンゴルの風・馬頭琴」と題して演奏会を開きます。「荒城の月」「五木の子守唄」などの日本の曲のほかに「ヘンデン川」「ラクダの速歩」「馬の足音」「四つのライオン族の旋律」などモンゴルの曲を多数演奏いたします。お出掛け下さい。

会場・スオミレストラン (至誠ホームスオミアクティビティ・プロデューサー佐藤典子)